

富士市立中央病院 病院だより

第 24 号

発行：平成 26 年 4 月 20 日

〒 417-8567 富士市高島町 50

電話：0545-52-1131 FAX：0545-51-7077

E-mail：byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp

http://www2.city.fuji.shizuoka.jp/~byoin/

お問い合わせ：病院経営課（内線 2221・2222）

Fuji City General Hospital

院長挨拶



平成 26 年度にあたりご挨拶申し上げます。

日ごろより市民の皆さまには、当院の運営にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年度は、消化器内科・神経内科の医師常勤、休止していた別館 3 階病棟の再開、院外処方の実施により可能となった薬剤師による病棟服薬指導等、診療体制を充実いたしました。また、病院機能評価の認定更新、病診・病病連携の推進のための院内組織体制の拡充のほか、多くの課題に取り組み、地域の基幹病院として病院機能を高めてまいりました。

さて、国が 2025 年の医療提供体制のあるべき姿の実現に向けて提示した、「社会保障・税一体改革大綱」では、急性期病床が担う機能の明確化と強化

や、医療機関の機能分化及び連携の推進が求められております。今後、当院は急性期医療をさらに充実させ、高度で専門的な医療を提供してまいります。

今年度は、当院が今後 5 年間に目指す方向を示した「第二次中期経営改善計画」の初年度となります。この計画に基づき、新生児特定集中治療室（NICU）の稼働、高度で専門的ながん診療体制の実現による地域がん診療病院の認定、地域の診療所等との連携のさらなる推進による地域医療支援病院の認定等に取り組んでまいります。

当院の理念であります、「市民の皆さまにより良い医療をやさしく安全に提供し、常に医療の向上に努める」ことを念頭に、地域の診療所等と連携しながら、地域医療に貢献していく所存であります。

平成 26 年 4 月 院長 小野寺 昭一

【消費税についてのご案内】

保険診療で受診した医療費は、医療保険制度により国で定められているため、患者さんから消費税はいただいていませんが、保険診療外である差額室料（個室料）や、診断書、証明書等には消費税が課せられています。平成 26 年 4 月 1 日から、消費税が 8 パーセントに改正されたことに伴い、当院でも患者さんに 8 パーセントの消費税をご負担いただきますのでご了承ください。

変更例

	改正前	改正後
特定初診料	1,575 円	1,620 円
差額室料（個室 B）	5,250 円	5,400 円
生命保険診断書	4,200 円	4,320 円

富士市立中央病院 第二次中期経営改善計画を策定しました。

地域で完結する医療の実現や一層の経営基盤の強化を目的とし、「富士市立中央病院 第二次中期経営改善計画」を策定しましたので、その概要についてお知らせします。この計画は平成21年度から25年度までの中期経営改善計画（一次計画）に続いて策定したもので、平成26年度から30年度までの5年間を計画期間としています。

詳細につきましては当院ウェブサイトにて公表していますのでぜひご覧ください。

富士市立中央病院 第二次中期経営改善計画（概要）

基本施策

一次計画の継続性を重視し、引き続き下記の3点を基本施策として掲げます。

患者サービスの向上

患者さんに快適で利便性の高い環境を提供するとともに、当院の役割や診療体制について積極的な情報発信を行います。

良質な医療の提供

急性期医療を担う地域の基幹病院として地域の病院・診療所等との連携を推進し、診療体制の充実を図り、高度で専門性の高い医療の提供に努めます。

経営基盤の強化

安定した経営基盤を築くため、収入の確保や効率的な運営による支出の抑制に努め、救急・周産期・災害時医療の政策的医療を担いながら、健全な病院経営を行います。

当院の果たすべき役割

我が国の医療の動向や、患者さんアンケートの結果等に基づき、下記の3点を当院が果たすべき役割として定めます。

- (1) 二次救急医療機関としての機能維持と災害時対応
- (2) 高度医療等の提供
- (3) 地域連携の推進

事業計画

上記の基本施策や果たすべき役割を踏まえ、下記のような事業を推進します。

1 患者サービスの向上

- (1) 患者満足度の向上 …………… 患者アメニティ・相談機能の充実等
- (2) 情報発信の充実 …………… 病診連携情報の発信、院内情報紙の発行等

2 良質な医療の提供

- (1) 医療の質の向上 …………… 高度専門医療の提供、診療の効率化等
- (2) 地域連携の推進 …………… 病診・病病連携の推進、医療連携ネットワークへの協力等
- (3) 人材育成・確保に関する取組 …… 医師・看護師確保対策等
- (4) 安全・安心な医療の提供 …………… 災害拠点病院機能の充実、感染制御の強化等

3 経営基盤の強化

- (1) 収入の確保 …………… 保険請求・未収金対策等
- (2) 支出の抑制 …………… 診療材料費・医薬品費の抑制等
- (3) 病院施設の運用 …………… 施設整備対策の検討

富士市立中央病院外来目程表

受付時間：午前 8 時～午前 11 時

平成 26 年 4 月 1 日現在

診療科	《部長名》		月	火	水	木	金	(備考)
内科	(代謝一般内科)《藤井常宏》 (呼吸器内科)《木村哲夫》 (腎臓内科)《笠井健司》 (消化器)《鳥巢勇一》 (神経内科)《森田昌代》	初診	古橋 勝俣	山本 山城	高橋 赤須	古谷 金井	石井 堀内/中野	水曜の谷口医師は午後予約のみ 《神経内科初診は完全紹介状制》 月曜の河野は午後 2 時～ 4 時
			藤井 瀧/比企	笠井/谷口	藤井 山城	笠井/谷口	藤井 山城	
			木村 宇田川	木村 笠井	木村 勝俣	木村 宇田川	内海 笠井	
			梶原 森田	堀内 森田	鳥巢 森田	中野 森田	鳥巢	
			河野					
循環器科	(循環器内科)《三川秀文》 (心臓血管外科)《田中 圭》	初診	阪本 阿部	阪本 三川		阿部 三川	銭谷/富永 三川 阪本	金曜の銭谷医師は奇数週、富永医師は偶数週 火曜の初診受付は、午前 10 時まで 火曜の橋本医師は第 1・3 週のみ
			田中	橋本	織井			
小児科	《瀨川孝昭》		千葉 瀨川	千葉 瀨川	千葉 瀨川	千葉 秋山	千葉 瀨川 秋山	
			秋山					
外科	(乳腺疾患) 女性専用の外来	初診	武田 谷島	北村 兼平	兼平 木本	入村 梶本	谷島 良元	初診担当医師は変更する事があります ※は下肢静脈瘤・ヘルニア外来(午後のみ) 月曜の奇数週は市原医師、偶数週は今泉医師 木曜の森川医師は、偶数週の午後 2 時～ 4 時 受付は午前 8 時～ 11 時、午後 1 時～ 2 時
			入村 市原/今泉	道躰 良元	武田 柏木	北村 谷島	道躰 柏木	
			梶本					
整形外科	《田邊登崇》		田邊 中島	永井 坂本		永井 坂本	加藤 中島	《初診は完全紹介状制》 水曜は初診のみ(紹介状制) 水曜の初診受付は、午前 8 時半～午前 10 時
				加藤	(交替制)	田邊	中島	
脳神経外科	《諸岡 暁》			坂本		武井		水曜は初診のみ 火曜の諸岡医師、木曜の野田医師は再診のみ
			野田	諸岡	(交替制)	野田	諸岡	
形成外科	《平川正彦》		平川	森山	平川	(休診)	森山	
泌尿器科	《後藤博一》 (排尿障害) 女性専用の外来		後藤 小野寺	鈴木	後藤	鈴木	後藤 大林	受付は午後 1 時～ 2 時
					平本			
産婦人科	(不妊症) 女性専用の外来 (婦人科疾患)	初診	岸本 矢田	伊藤 小田	鈴木 伊藤	小田 岸本	矢田 鈴木	《婦人科初診は完全紹介状制》 ←婦人科再診 ←妊婦健診 ←不妊症外来 診察は午前 8 時半～ 9 時半 ←婦人科 診察は午後 1 時半～ 2 時半
			小田 鈴木	鈴木 鈴木	鈴木 鈴木	鈴木 鈴木	鈴木 鈴木	
				廣中	鈴木	鈴木	鈴木	
眼科	《藤谷暢子》		藤谷 杉山	藤谷 杉山	藤谷	藤谷 杉山	藤谷 杉山	水曜は紹介状初診及び予約のみ
耳鼻咽喉科	《重田泰史》		宇野 森本	(交替制) 重田	(交替制) 森本	宇野 重田	(交替制)	金曜は初診のみ
皮膚科	《津嶋友史》		津嶋 栗原	津嶋 栗原	津嶋/栗原	津嶋 栗原	津嶋 栗原	水曜の奇数週は津嶋医師、偶数週は栗原医師
放射線科			成尾	道本/東条	渡嘉敷/大木	竹永/崎元	成田/五味	←診断外来 《初診は完全紹介状制》 ←治療外来
			松井	松井	松井	松井	松井	
歯科口腔外科	《勝山直彦》		勝山	勝山	勝山	勝山	勝山	
			井出	井出	井出	井出	井出	
			近藤	近藤	近藤	近藤	近藤	
				小林/阿部		北/須田		

※都合により、内容が変更になることがあります。
 ※女性専用の外来を担当する女性医師は、赤字で表示しています。

完全紹介状制の診療科について

神経内科・整形外科・産婦人科(婦人科のみ)・放射線科外来を受診する際は、まず近隣の医療機関を受診していただき、その後、専門的な検査や入院治療を要する方は、紹介により当院を受診していただくこととなります。

- ・紹介状をお持ちで**予約がある**患者さんは、予約時間に診察します。
- ・紹介状をお持ちで**予約がない**患者さんは、予約患者さんの合間に診察します。(放射線科外来は要予約)
- ・紹介状を必ずお持ちください。

各科紹介 ～消化器内科～

専門性の高い診療が基幹病院の使命

昨年4月より常勤医6名体制で消化器内科を9年ぶりに再開しました。当科への入院経緯の内訳は救急が約7割、予約が約3割と救急の比率が高く、病棟は常に満床に近い状況で運用しており、消化器内科の需要が高いことを感じております。

救急患者さんの疾患は消化管出血、急性胆嚢炎・胆管炎、総胆管結石が多く、内視鏡的止血術、経皮経管胆嚢ドレナージ、内視鏡的胆道ドレナージ等の緊急処置を行っております。予約入院では、早期胃がんに対する内視鏡的粘膜剥離術や大腸ポリープに対する大腸ポリペクトミー等の内視鏡治療、C型慢性肝炎に対するインターフェロン治療導入、肝細胞がんに対する経カテーテル的肝動脈化学塞栓術やラジオ波焼灼術等を行う患者さんが多く、地域の先生からの紹介も増加しております。他にも炎症性腸疾患や急性膵炎、膵がん、膵嚢胞

性疾患等、専門性の高い疾患を幅広く診療しております。

我々は、幅広い視野を持ち、専門性の高い診療を提供することが基幹病院の内科医としての使命と心得ております。総合的な診療を手がけ、手術される患者さんにおいては外科医への迅速な橋渡しに努め、“中央病院に消化器内科が戻ってきてよかった”と思っていただけるよう日々精進してまいります。



所属紹介 ～臨床検査科～

祝 精度保障施設・I & A 認定取得

臨床検査科は血液・尿・便・体液などの成分や量を解析する生化学検査部門・血液検査部門・一般検査部門、安全に輸血を行うための輸血検査部門、病原微生物を探索する細菌検査部門、細胞レベルでの変化を調べる病理検査部門、生体の活動を捉える生理機能検査部門で構成されています。各部門では、最新技術や情報・知識を導入し、「より正確に より迅速に より安全に」を合言葉に根拠に基づいた科学的なデータを提供し、EBM（根拠に基づいた医療）を支える一端を担っています。

時代の変遷とともに、臨床検査科に求められる役割や要望も変化し全国に先駆けての迅速検査や診察前検査にも早くから取り組んできました。また、検体を自動で運び管理する検体搬送システムは13年前から導入し、おかげさまで昨年更新することができました。これからもより一層、診療各科や患者さんから高い評価をいただけるよう心掛けていきます。

当院の臨床検査科は検査だけでなく、臨床検査を通じて蓄積した技術・知識・情報を活用し、診

療支援・情報の発信・他部門との連携を通して信頼される臨床検査科を目指しています。昨年度、日本臨床検査技師会主催による精度保障施設に認定され、検査結果の信頼性をさらに高める評価を得ました。また、日本輸血細胞学会主催I & A（輸血検査の査察）も認定施設として認められ、東部地区の見本として輸血の適正使用に力を注いでいきたいと思っております。これからも33名一丸となって頑張っております。





おしらせ

【院内ギャラリーに展示しませんか】

当院では、「来院される皆さんに心癒されるくつろぎの空間をご提供したい」との想いから、院内ギャラリーを設置して、地域で活動している団体や個人の方々の作品を展示しています。現在、平成26年5月、6月、9月の展示申込を受け付けていますので、展示をご希望される方は、病院経営課までお問い合わせください。

平成26年10月～平成27年3月展示分の一斉申込み及び抽選は、平成26年7月1日（火）に実施します。詳しくは、当院ウェブサイトをご覧ください。



お問い合わせ：病院経営課（内線2221）

【診療報酬が一部変更となりました】

平成26年4月1日から診療報酬の改定により、患者さんの負担額が一部変更になりました。

診療報酬改定とは、2年に1度厚生労働省の告示により施行されるもので、今年度は初診料、再

診料、入院基本料等の一部が改定されました。これにより、窓口にてお支払いいただく金額が一部変更となりますのでご了承ください。

【病診連携予約をご利用ください】

地域連携室では、地域の医療機関等からの紹介予約は、専用の予約枠を設けて受け付けています。

診療所等を受診した患者さんが、診療や検査の結果からさらに当院での診療が必要な場合にご紹介いただきます。ご予約をお取りいただくことに

より待ち時間の短縮につながります。

なお、病診連携予約につきましては、患者さんから直接予約を受けることはできませんのでご了承ください。

【医師の人事異動について】 退任日：平成26年3月31日 就任日：平成26年4月1日

診療科	退任医師名	就任医師名	診療科	退任医師名	就任医師名
代謝一般内科	ヒマノ ヨシト 比企 能人	チノノ メグミ 蝶野 慈	循環器内科	アサノ タエコ 浅野 妙子	インガイ リョウタ 磯谷 亮太
	タカハシ ヒロシ 高橋 紘	イシイ ショウコ 石井 彰子	小児科	ワケ エイチ 和氣 英一	ヤマダ コウスケ 山田 浩介
		タケダ ユウスケ 竹田 裕介			クボタ ジュン 久保田 淳
		ヒロツ タカオ 廣津 貴夫	心臓血管外科		オリイ コウアン 織井 恒安
呼吸器内科	ワタナベ ショウ 渡辺 翔	ウツミ ヒロフミ 内海 裕文	脳神経外科	ナカムラ アヤ 中村 文	サカモト ヒロキ 坂本 広喜
		タカハシ ナオ子 高橋 直子	産婦人科		ケンモト アヤコ 岸本 彩子
消化器内科	ウエダ カキ 上田 薫	フルハン ヒロト 古橋 広人	歯科口腔外科	マツノ ミツ 松野 翠	
	ゴミ ユウコ 五味 優子	アカス タカフミ 赤須 貴文	臨床検査科	ホリグチ トシ 堀口 徹	
腎内科	タカハシ ダイスケ 高橋 大輔	フルヤ マイコ 古谷 麻衣子	臨床研修医	ツノガイ トシキ 角皆 季樹	イチバ コウ 一場 剛
	ハルハラ コウタロウ 春原 浩太郎	ヤマモト カズヨシ 山本 和佳			

総合相談センター ～こんな相談を受け付けています～

●看護相談・がん相談・よろず相談 内線 2046

患者さんとご家族が抱える様々な問題を共に考え、解決していくお手伝いをします。病気や治療のこと、退院後の生活に対する不安など、専任の看護師がご相談に応じます。

●医療福祉相談（健診含む） 内線 2918

患者さんの介護保険の利用、医療費などの心配、退院後の生活の準備、転院先案内など、医療ソーシャルワーカーがご相談に応じます。

日時 月曜日～金曜日 8:30～16:00 ※場所は1階正面玄関入って、すぐ右手です。お気軽にお声をおかけください。

その他の病院内の相談は…

●お薬相談 お薬相談室（1階お薬渡し口隣り）

月～金 8:30～17:00

お問い合わせ：薬剤科 内線 2126

●栄養相談 栄養相談室（2階循環器科外来隣り）

月～金 ※予約制です。

お問い合わせ：栄養科 内線 2146

●検査に関する相談・血糖自己測定器の説明 中央検査相談室（2階）

月～金 8:30～17:00

お問い合わせ：臨床検査科 内線 2267

●フットケア相談（糖尿病患者さんの足のケア） 内科外来（2階）

第2・第4水・木曜 13:30～15:30

お問い合わせ：内科外来 内線 2285

●医療放射線被ばく相談 放射線科外来（1階）

火・木曜日 ※予約制です。

お問い合わせ：中央放射線科 内線 2153

●医療安全相談 医療安全相談室（2階泌尿器科外来隣り）

月～金 8:30～17:00

お問い合わせ：医療安全対策室 内線 2259

各種教室の紹介

患者さんとご家族を対象とした各種教室を開催しています。開催日・講義内容については中央病院にお問い合わせの上、お気軽にご参加ください。開催場所は、各教室いずれも中央病院2階大会議室です。

●腎臓病教室 お問い合わせ：栄養科 内線 2146

日時：毎月第3火曜日 15:00～16:00

第35期腎臓病教室スケジュール

5/20、6/17、7/15、8/19、9/16、10/21

●ファミリークラス

お問い合わせ：産婦人科外来 内線 2337

日時：毎月3回 13:00～15:00

出前講座のご紹介

当院職員を学校・会社・町内会の集まり・医療施設等へ派遣します。講座は全部で61メニュー、全て無料で実施します。ぜひご利用ください。

●詳細は当院ウェブサイトまで

<http://www2.city.fuji.shizuoka.jp/~byoin/>

お問い合わせ：病院経営課 内線 2221

<富士市立中央病院の理念>

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやさしく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

<富士市立中央病院職員宣言>

- 1 私たちは、患者さまの権利を尊重し、相互信頼に基づく医療に努めます。
- 2 私たちは、知りえた個人のプライバシーは、必ず保護します。
- 3 私たちは、検査・治療・予後などについて、分かりやすい説明に努め、患者さまの意思を尊重します。
- 4 私たちは、患者さまの必要や希望があれば、他の医療機関へ紹介し、必要な情報を提供します。
- 5 私たちは、市立病院としての自覚のもと、絶えず自己研鑽し、コスト意識を持ち、効率的な運営に努めます。
- 6 私たちは、医療機関相互の連携に心して、地域の医療体制への貢献に努めます。

<平成26年度病院指針>

「明るい笑顔と元気な挨拶 心をこめた医療の提供」



認定補聴器 技能者在籍
専門スタッフ ですから 任せて安心!

各メーカー新製品続々登場!
「環境シュミレーター」導入!
 (補聴器装着後の聞こえの確認が可能に)

富士宮補聴器センター

選ばれる理由は「お客様第一主義」
富士・富士宮の2店舗で対応

夫婦店(富士) 富士市石坂 大瀬町通沿い
 TEL・FAX 0545-53-2365

富士宮補聴器センター 夫婦店
 富士市石坂 85-10
 営業時間 9:00～17:00
 日 休診
 駐車場あり

富士宮店 富士宮内通 1
 イオンBC 富士宮駅前
 TEL・FAX 0544-27-5629

富士宮補聴器センター 富士宮店
 富士宮市通町2-25
 営業時間 9:00～18:00
 第3土曜定休
 駐車場あり

焼肉飯店 京昌園 KEISHOEN

富士のふもとのグルメコンテスト
 3年連続グランプリ
2013 殿堂入り



個室・席・宴会のご予約受付中。
 お弁当のご注文承ります。
0120-08-2989
www.k-shoen.com

全店年中無休
 4名様より無料送迎バス承ります。
 別館・別館はなれ・富士みなみ店・富士宮店

焼肉弁当 [牛] 国産牛使用 980円(税別)
 5,500円以上のご注文で富士・富士宮市内へ配達いたします。

広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。

お問い合わせ：病院経営課 内線 2221・2222